

Kyokuryo Exchange Program

「旭陵留学生プログラム」 Newsletter

岐阜県立中津高等学校

同窓会

令和2年3月2日

Vol.29

3月1日(日)、旭陵留学第14期生 小関夏鈴さん(派遣国:アメリカ)が卒業しました。かりんさんからの卒業にあたってのレポートと写真をお届けします。推薦入試で都留文科大学文学部国際教育学科に合格した夏鈴さんは4月から山梨県で大学生活を送ります。

4年間の高校生活がついに終わってしまいます。これまでに沢山の人たちと出会い、支えられてきました。本当に感謝しています。この4年間はたくさんのことに挑戦し、部活や旭陵祭、日々のクラスでの友達とのお喋りなど、楽しい思い出を作ることができました。

その思い出の中でも特に印象深いのは旭陵留学をさせていただいたことです。留学中はアメリカ人はもちろん、他の留学生とも仲良くなったことによって、世界中に友達を作ることができました。様々なバックグラウンドをもつ友達との関わりの中で、世界の文化や新しい考え

カナダ出発直前。クラスのみんなからのメッセージ



方、生き方を知ることができました。留学中には彼らの失敗を恐れない行動力に何度も助けられ、彼らと長い時間を共に過ごしたことで私にも行動力がついたと感じています。また留学中は、自分の言動ひとつひとつにとても責任を感じました。そういった環境の中で、自分のことだけでは



帰国直前のお別れパーティー



同じ学校の留学生と共に

なく、自分の行動による周りへの影響も考えることや我慢することを学びました。帰国後は人間関係の面で学んだことを活かせることが多かったと思います。

春から新生活が始まり、多くの人との出会いがあると思うので、そこでも活かしていきたいです。大学ではIB(国際バカロレア)教員資格の取得を目指します。私の学科では2年次に北欧に留学することができるので、旭陵留学の経験を基に、より充実した留学にできるように頑張ります!

4年間たくさんサポートしてくださった先生方、家族、友人たち、そして同窓会の皆さまには感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました!